

傘布で作るエコバッグ

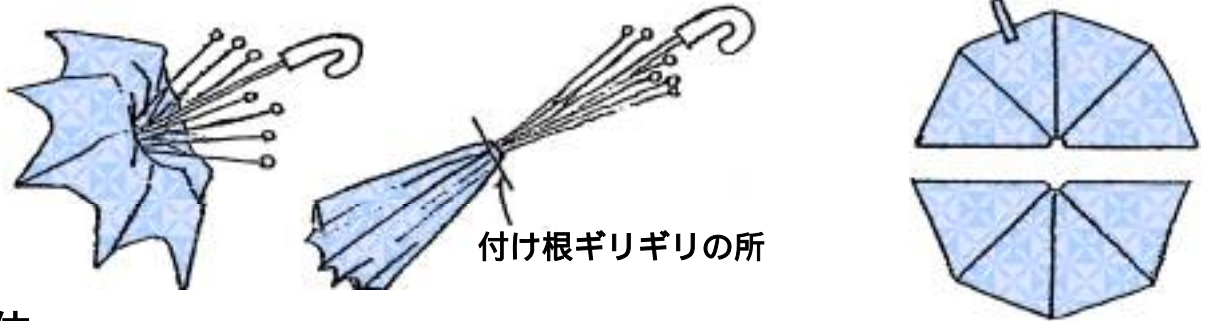
思い出の傘やデザインの素敵な傘などを、捨てるのは『もったいない』と思いませんか。不用になった傘の布で、簡単にエコバッグが作れます。傘布なので、雨が降っても濡れない、軽くて丸めると小さくなり持ち歩くのに便利です。



〔作り方は、裏面をご覧ください〕

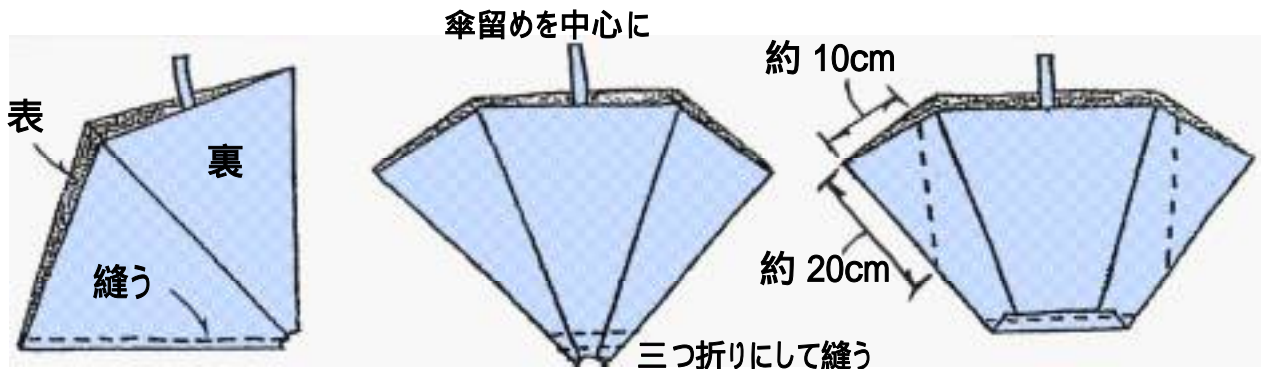
～ 準備 ～

傘の骨から、布を切らないように丁寧にはずす。
 上の部分は、付け根ギリギリのところを切って外す。
 8枚はぎの布を2等分する。



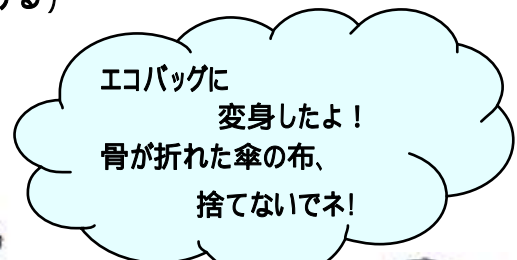
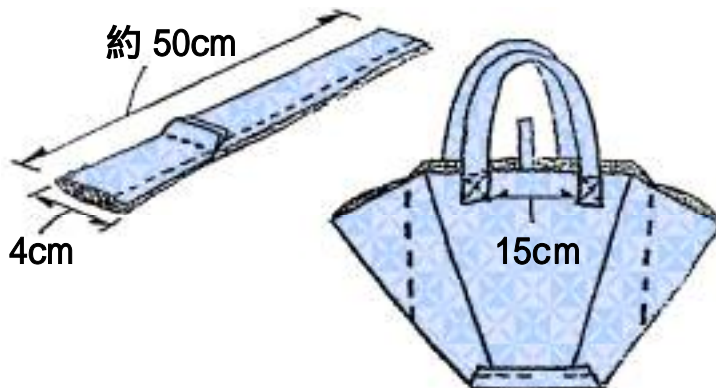
～ 本体 ～

布を中表にして二つに折り、端から端まで縫う。
 傘留めを中心に布面を折り変える。
 底になる部分を三つ折にして、端から端まで縫う。
 上部の両サイドから横約10cm、縦約20cmのところを縫う。(袋の形を整える)



～ 持ち手 ～

残る半分の布から、幅8cm 長さ約50cmの物を2枚裁つ。
 中表にして、幅4cmの筒状に縫い、ひっくり返す。
 本体に持ち手をしっかり縫いつける。(15cm位あける)



～ アドバイス ～

- * 持ち手(10cm×50cm:2本)を別布で作れば、傘1本から袋が2枚出来ます。
- * 古い傘は、縫い目がもろくなっていることがあるので、上からもう一度縫ったほうがより丈夫になります。